

新型コロナウイルス 避難生活お役立ちサポートブック

制作：全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）
避難生活改善に関わる専門委員会



※A4・カラー・32P
ダウンロード先
<https://bit.ly/3dVcuUb>



新型コロナウイルス禍・課題と不安

- 医療・看護・保健・福祉の専門職を含む外部支援が得られにくい
- 3密を避けるレイアウトの作り方
- ゾーン分けの目安
- ゾーン分けをすることで不要な差別や排除を生まないか
- ライフラインや物品不足の中でも維持できる衛生環境の整え方



知っていれば誰でもできる
複数の対応方法の提案
身近にあるものを工夫して使う
学校以外の施設でも使える

サポートブック内容構成

■対象者

- ・主に被災した自治体、地域組織、避難施設の管理者、地元ボランティア・NPO
- ・原則として現地からの支援要請を受けて入る外部からのNPOなど

■前提条件

- ・危険がなければ自宅や親せき宅など「少人数・個別空間」に避難
- ・やむを得ずの避難時も、できる限り「少人数・個別空間」が確保される環境を作る
- ・いかなる場合も受け入れ拒否の即答はせず、対処に最善を尽くす
- ・自治体、地域、ボランティア・NPO、外部支援者が連携して支援できる体制づくりを

■どこにいても一人ひとりが守ること

■避難所生活で気を付けること

- ・ゾーニングレイアウト
校舎・教室・体育館
- ・当該ゾーンへの振り分け
健康チェック→居住区分判定
→居住先の案内
- ・衛生管理のポイント
換気、食事、清掃、ゴミ、洗濯
- ・避難者役割分担メニュー
- ・避難所準備物一覧

■添付資料集

啓発ポスター／フェイスシールド、感染予防着、マスクの作り方／心の健康Q&A／掃除のポイント／外国人問い合わせ一覧